



SAP Ariba 

機能の概要

外部情報ソースの統合

Franz Uhr, SAP Ariba
一般提供予定: 2019 年 11 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: 外部情報ソースの統合

今までの課題

バイヤーがドキュメント、注文書に関連する対話型 Web フォームやテクニカルドローイング、分納契約や分納契約リリース明細などの追加情報をサプライヤと共有しなければならないことがよくあります。現在、Ariba Network では、cXML メッセージの一部としてドキュメントを添付することができますが、添付するドキュメントの最大許容サイズに関して制限があります。

具体的には、直接調達/サプライチェーンコラボレーションのシナリオにおいて、サプライヤと共有する情報は機密性が高く、バイヤーは公共のネットワークを介してこの情報を送信することを望んでいません。

対象ソリューション

Supply Chain Collaboration

SAP Ariba で問題解決

この機能により、バイヤーは、注文書、分納契約、および分納契約リリース明細の cXML を使用して、ドキュメント管理システムなどの情報ソースに URL ベースのリンクを含めることができます。cXML に含められるリンクを使用することで、サプライヤは、シングルサインオン (SSO) を介して外部情報ソースにアクセスし、ファイルをダウンロードすることができます。

この機能では、対応するレポートファイルをダウンロードすることで、バイヤーがコンテンツへのサプライヤのアクセスを追跡できるようにするログ記録機能も提供しています。

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

導入の難易度
対象エリア

やや複雑
グローバル

主なメリット

外部情報ソースの統合機能を使用することにより、バイヤーは、サプライヤと機密情報を安全に共有したり、その情報にアクセスしたユーザーに関するレポートを確認したりすることができます。この機能の主なメリットは以下のとおりです。

- 一元的な情報ソースへのアクセスを可能にすることで、サプライヤとのより効果的かつ効率的なコラボレーションが実現します。
- 機密情報が社内で保持され、シングルサインオン (SSO) による安全なアクセスが可能になります。
- ファイルを送信する代わりに、外部のドキュメント管理システムを活用することで、ドキュメントの状況、ドキュメントの変更、ドキュメントのバージョン管理などの制御が向上します。
- 監査証跡ログ記録により、サプライヤによる共有情報へのアクセスの制御が向上します。

前提条件と制限事項

外部情報ソースの統合をサポートするには、DTD の cXML バージョンが 1.2.030 以降であることが必要です。

オーダー明細に追加する URL は、HTTP(S) プロトコルでも FTP(S) プロトコルでもかまいません。

バイヤーは、Ariba Network 用の適切な公開証明書をインポートする必要があります。<https://support.ariba.com/item/view/178876> を参照してください。

サプライヤへの外部情報ソースへのアクセス権限の付与は、バイヤーの責任で行います。

この機能では、SAP ECC 文書管理システムやその他の SAP アプリケーション (SAP Intelligent Product Design) への標準統合も、非 SAP 情報ソースなどへの標準統合も提供していません。

機能の概要

説明: 外部情報ソースの統合

バイヤーのユーザーインターフェイスに関する変更

🔗 マーカーは、オーダー明細に外部情報ソースへのリンクが 1 つ以上含まれていることを示します。
マーカーは、品目のオーダー番号の横に表示され、以下のページに表示されます。

送信トレイ → [オーダー/リリース] ページ

送信トレイ → [オーダー/リリース] → [品目の詳細] ページ

サプライヤのユーザーインターフェイス 🔗 に関する変更

外部情報ソースへのリンクが注文書明細に含まれている場合、サプライヤの Ariba Network ユーザーインターフェイスにマーカーが表示されます。

このマーカーは、以下のタブ/ページでオーダー番号の横に表示されます。

受信トレイ → [オーダー/リリース]

受信トレイ → [確認対象の品目]

受信トレイ → [出荷対象品目]

Ariba Supply Chain Collaboration

HOME INBOX OUTBOX QUALITY PLANNING CATALOGS REPORTS UPLOAD/DOWNLOAD MESSAGES

Orders and Releases Extended Collaboration Time & Expense Sheets Transport Requests Early Payments Scheduled Payments More...

Orders and Releases

Orders and Releases Items to Confirm Items to Ship Return Items

Search Filters

Orders and Releases (100+)

Type	Order Number	Customer	Ship To Address	Ordering Address	Amount	Date ↓	Order Status	External Document Type	Company Code	Purchasing Organization	Purchasing
Order	4500130577 🔗	LOB APJ Buyer 1	Atlanta ATLANTA, GA United States	Ariba CIG Vendor Bengaluru, IN-KA India	\$400.00 USD	16 Aug 2019	New		3000 IDES US INC	3000 Best Run USA	002 Harnisch,F
Order	4500130577	LOB APJ Buyer 1	Atlanta ATLANTA, GA United States	Ariba CIG Vendor Bengaluru, IN-KA India	\$400.00 USD	15 Aug 2019	New		3000 IDES US INC	3000 Best Run USA	002 Harnisch,F

機能の概要

説明: 外部情報ソースの統合

サプライヤのユーザーインターフェイスに関する変更

注文書明細の詳細で、サプライヤは、添付されたすべてのリンクを確認することができ、また、URL に直接アクセスすることができます。

Line Items

Hide Item Details

Line #	Part #	Customer Part #	Type	Return	Revision Level	Qty (Unit)	Need By	Unit Price	Subtotal	Customer Location
10	FUXYZ	PROC-FU-0001	Material			2,000 (EA)	15 Aug 2019 CEST	\$200.00 USD	\$400.00 USD	Summary

Description: SAP Copter Flight control unit

Status

2,000 Unconfirmed

Control Keys

Order Confirmation: required before shipping

Ship Notice: allowed

Service Entry Sheet: not allowed Unit Price Editable:

Invoice: is not ERS

Invoice Verification Type: goods receipt

Additional Sources

Source Name	Version	Description
link name 1		link and source description
link name 2		link and source description
link name 3		link and source description
link name 4		link and source description
link name 5		link and source description
link name 6		link and source description
link name 7		link and source description
link name 8		link and source description
link name 9		link and source description
link name 10		link and source description

Page 1

1

2

ページネーション

Schedule Lines

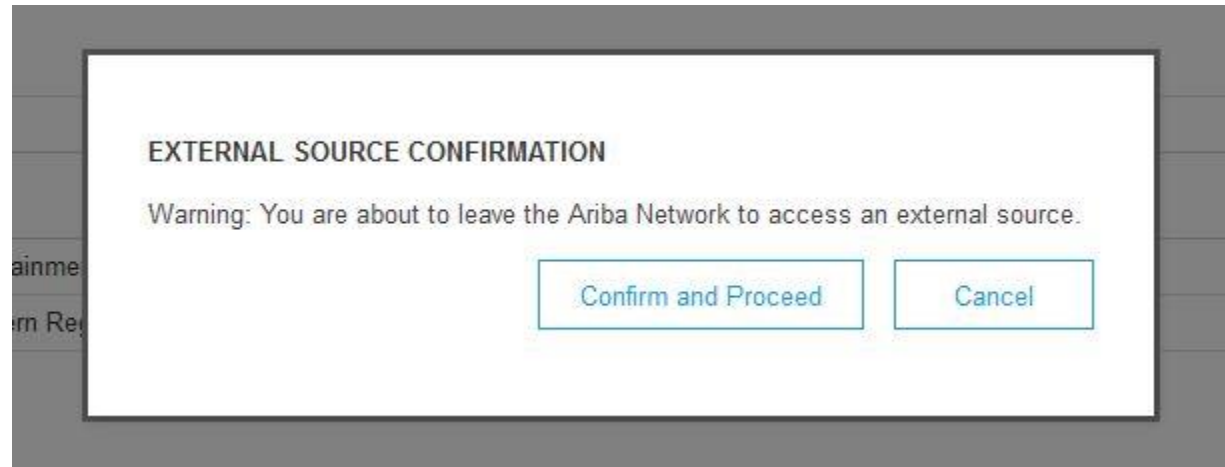
Messages

機能の概要

説明: 外部情報ソースの統合

サプライヤのユーザーインターフェイスに関する変更

リンクにアクセスすると、ポップアップの注意が表示されます。[確認して続行] を選択すると、リンク先が新しい Web ブラウザタブまたはウィンドウで開かれます。その際、バックグラウンドで SSO トークンが対象システムに送信されます。



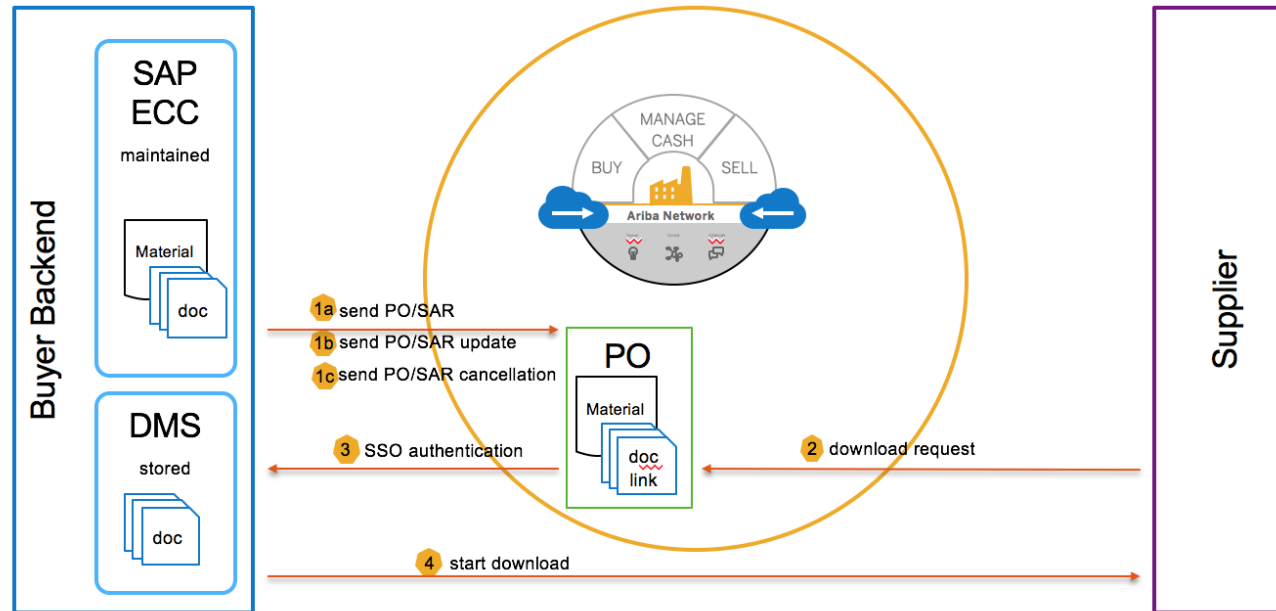
機能の概要

説明: 外部情報ソースの統合

技術的な詳細

- 転送に http(s) または ftp(s) プロトコルを使用するソースがサポートされます。文書管理システムは任意です。
- Ariba Network はアイデンティティプロバイダとして機能し、認証用に一方向の SSO トークン (SAML 2.0 を使用) をアイデンティティ転送として外部情報ソース/サービスプロバイダに送信します。
- 一方向の SSO トークンは、Ariba システムから SSO トークンを送信しても、Ariba システムではサービスプロバイダからのさらなるフィードバックの受信を期待していないことを意味します。
- SSO 認証が正常終了するか、目的のリソースに正常にアクセスできた場合 (ファイルダウンロードが完了した場合など) には、対象のサービスによってアクセス権が付与されます。Ariba Network は関与しません。

技術的なフロー



機能の概要

説明: 外部情報ソースの統合

注文書明細の詳細レベルでの cXML 抽出 (リンクの添付あり) の例

```
<ItemOut quantity="2.000" requestedDeliveryDate="2019-08-15T00:00:00+01:00" lineNumber="10">
  <ItemID>
    <SupplierPartID>FUXYZ</SupplierPartID>
    <BuyerPartID>PROC-FU-0001</BuyerPartID>
  </ItemID>
  <ItemDetail>
    <UnitPrice>
      <Money currency="USD">200</Money>
    </UnitPrice>
    <Description xml:lang="EN">SAP Copter Flight control unit</Description>
    <UnitOfMeasure>EA</UnitOfMeasure>
    <PriceBasisQuantity quantity="1" conversionFactor="1">
      <UnitOfMeasure>EA</UnitOfMeasure>
    </PriceBasisQuantity>
    <Classification domain="NotAvailable">01001</Classification>
    <AttachmentReference>
      <Name xml:lang="en">link name</Name>
      <Description xml:lang="en">link and source description</Description>
      <InternalID></InternalID>
      <URL>https://www.sap2.com</URL>
    </AttachmentReference>
  </ItemDetail>
</ItemOut>
```

機能の概要

説明: 外部情報ソースの統合

バイヤー向け機能: 外部情報へのアクセスに関するレポート

1.種類が [外部ドキュメントソース] のレポートを作成します。

Ariba Network

Help

Report

Next

Exit

1 Report Description

2 Report Schedule

3 Criteria

Enter a title and description for this report. Check the Time Zone and Language settings. You can set the Time Zone and Language for each report. Then, select the Report Type.

More

Title:* DMS test

Description:

Time zone: CET

Language: English

Report Type:* External Document Sources

Next

Exit

2.ジョブを手動で実行するのか、またはスケジュールされたレポートとして実行するのかを選択します。

1 Report Description

2 Report Schedule

3 Criteria

Specify whether you want to run the report manually or as a scheduled event. Your organization can run a maximum of 20 scheduled reports and 100 reports total.

Select your preference for running the report:

☒ Manual Report

☐ Scheduled Report ⓘ

機能の概要

説明: 外部情報ソースの統合

バイヤー向け機能: 外部情報へのアクセスに関するレポート

3. 選択条件 (サプライヤ、期間) を選択して、「提出」 ボタンをクリックします。

Ariba Network

Help

Report

PreviousSubmitExit

1 Report Description

2 Report Schedule

3 Criteria

Set the parameters for this report. To save your changes and put the report into the queue to be run, click Submit. To exit without saving changes or running this report, click Exit.

Supplier: All Suppliers

Select

External Document Sources Access Date: *

1 Aug 2019

To

17 Aug 2019

Previous

Submit

Exit

4. ジョブの状況が [処理済み] になるまで [状況の更新] をクリックしたら、[ダウンロード] をクリックします。

	Title ↑	Schedule Type	Report Type	Status	Last Run	Next Run	Created	Created By	Report Size
<input type="radio"/>	Check Order usage	Manual	Order Summary	Processed	16 Jul 2019		16 Jul 2019	Admin LOB APJ Buyer 1	495 B
<input checked="" type="radio"/>	DMS test	Manual	External Document Sources	Processed	22 Aug 2019		16 Aug 2019	Admin LOB APJ Buyer 1	360 B
<input type="radio"/>	FU_audit	Manual	External Document Sources	Processed	22 Aug 2019		22 Aug 2019	Admin LOB APJ Buyer 1	360 B
<input type="radio"/>	Test FU	Manual	Serial Number Report	Processed	11 Mar 2019		11 Mar 2019	LOB APJ Buyer 1	674 B

↳

Run

Download

Edit

Copy

Delete

Create

Refresh Status

Download the processed report to your local drive

機能の概要

説明: 外部情報ソースの統合

バイヤー向け機能: 外部情報へのアクセスに関するレポート

5. ファイルを開いてログ (csv 形式) を確認します。

A1										
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	Supplier	Supplier ANID	Mail	Accessed	Payload ID	Order No.	Order Item Line No.	PO Type	Link Name	Link URL
2	SK Enterprise	AN01400994956-T	sourabh.kothari@sap.com	16 Aug 2019 3:03:58 PM GMT+02:00	AF1VU_U3Gty7SXvs8BdCoPxOD-t321	4500130577	10	Regular	link name	https://www.sap2.com
3	Report generated on 22 Aug 2019 2:52:12 PM GMT+02:00									